



<教育目標>

英知の風かおり 友愛の情ふかく 精励の志つねに

中野中学校だより

平成 28 年 4 月 14 日発行

No. 2 校長 矢口 仁

言葉を大切に！

—入学式式辞より—

校長 矢口 仁

春風や 闘志いだきて丘に立つ 高浜 虚子

先週、入学式が終わり、今週から本格的な学習が始まっています。学習は、すべて「言葉」を通して行われます。また、人と人との関係を築いていくのもすべて「言葉」によるものです。正しい言葉・美しい言葉を身に付け、それをお互いに伝え合うことによって、豊かな人間関係を築いていけたらと思います。それが、「英知の風」や「友愛の情」という教育目標につながっていくのだと思っています。



4月7日の入学式では、「本校の教育目標」について簡単に触れ、「言葉を大切に」という話を中心にしました。その一部を掲載します。

中学校生活の中で一つ大切にしてほしいことがあります。それは「言葉」です。春の樹木が、太陽の光や水を受けることによって、大きく成長するように、私たち人間は「美しい言葉」を学び、人と伝え合うことによって豊かな人間に成長します。

「おはようございます」「こんにちは」という挨拶の言葉、「ありがとうございます」という感謝の言葉、「おかげさまで」という謙譲の言葉、「ごめんなさい」「すみません」というあやまる時の言葉など、まず基本的な言葉を大切にしてください。それらを伝え合うことによって、よい人間関係を築いてほしいと思います。

また、言葉を学ぶには、言葉がたくさんつまった本を読むこと、「読書」を大切にしてほしいと思います。中野中学校の校章を見てください。これは、中野の「N」をかたどるとともに「本」の形をあらわしています。この学校には、素晴らしい図書館があり、よい本が沢山あります。皆さんには「言葉がたくさんつまった本を読むこと」も大切にしてほしいと思っています。

本を読むことは、すべての学習の基本になります。また、本をたくさん読むことによって言葉や知識が豊かになり、さらに、心も豊かになります。

さあ、今日から中学生です。言葉を大切にしておよく学び、思いやりを大切にしてお友達をたくさんつくり、自分を大切にしてお、自分を心身ともに大きく成長させるよう何事にも挑戦していきましょう。